

「石見神楽なに  
関係者=大阪  
文さん提供

## サクラが墓標 管理も不要



### 松江・天倫寺にオープン

自然に返ったような感覚で、子どもたちにも墓の管理で迷惑をかけないで済む」。そんな利点から、「樹木葬」の墓が人気を集めている。松江市に今月できた「樹木葬霊園」は、オープン初日の相談会に次々と来場者が訪れた。

# 樹木葬 気軽に終活

松江市堂形町の天倫寺にある墓地。南側に宍道湖を望む、景色に恵まれた一角に、本多石材店（安来市伯太町）が樹木葬霊園「グレイヴパーク松江」を設けた。同社では県内2ヵ所目という。

約80平方㍍の長方形の敷地に、小さな御影石の石碑がずらりと並ぶ。中央にはサクラの木が3本。来春には花を咲かせるこの木を「墓標」と見なす。

石碑は最大8人用（縦50㌢、横25㌢、高さ25㌢）が48区画。少し小さい4人用が48区画。サクラのすぐ近くの区画に「仮予約」の札が立った。松江市堂形町の「樹木葬霊園」

松江市堂形町の天倫寺にある墓地。南側に宍道湖を望む、景色に恵まれた一角に、本多石材店（安来市伯太町）が樹木葬霊園「グレイヴパーク松江」を設けた。同社では県内2ヵ所目という。

約80平方㍍の長方形の敷地に、小さな御影石の石碑がずらりと並ぶ。中央にはサクラの木が3本。来春には花を咲かせるこの木を「墓標」と見なす。

## 「自然の中安らかに眠る」

前10時には10人ほどが来場。その後も来場者は増え続けた。敷地には「契約済み」や「仮予約」の札が次々と立つ。同社によると、23日までに2割ほどが契約か仮予約となつた。

79歳の女性は約30年前に夫に先立たれ、2人の娘は結婚して遠方に。「娘2人も夫が長男で、向こうの家の墓を見ないといけないでしょ。なかなか帰れないし、私はここに入れてもらつて、そのまま

13日の相談会が始まった午前10時には10人ほどが来場。その後も来場者は増え続けた。敷地には「契約済み」や「仮予約」の札が次々と立つ。同社によると、23日までに2割ほどが契約か仮予約となつた。

本多正学（29）による

「自然の中安らかに眠る」

本多さんは「墓で子に迷惑をかけたくない」という人が増えた。都市部では墓地の確保が難しいという問題もあり、ニーズは増えている」とした

上で、「樹木葬は『自然に返る、自然の中で安らかに眠る』という思いにも応えられる」とその魅力を話す。（奥平真也）

雪深いため溶けた水で土嚢が押し流されることはないとするためという。環境省によると、温原は希少な湿地の植物が身近に

区画、さらに小さい2人用が42区画ある。芝生だけの1人用も60区画。

本多石材店によると、石碑下の穴にお骨を粉骨にして埋葬し、碑には名前や花の絵などを刻み、宗旨宗派は問わない。13回忌の次の年に敷地後方に設置予定の「合祀墓」に移され、「永代供養」となる。基本料金は税別で8人用120万円、4人用80万円などで、納骨料金が1人3万円かかるという。

13日の相談会が始まった午前10時には10人ほどが来場。その後も来場者は増え続けた。敷地には「契約済み」や「仮予約」の札が次々と立つ。同社によると、23日までに2割ほどが契約か仮予約となつた。

79歳の女性は約30年前に夫に先立たれ、2人の娘は結婚して遠方に。「娘2人も夫が長男で、向こうの家の墓を見ないといけないでしょ。なかなか帰れないし、私はここに入れてもらつて、そのまま

一戸建てだとしたら、ここはアパートみたいな感じ。子どもがいるないのでここが気楽でいいかも」と話す。

本多正学（29）による

「自然の中安らかに眠る」

本多さんは「墓で子に迷惑をかけたくない」という人が増えた。都市部では墓地の確保が難しいという問題もあり、ニーズは増えている」とした

上で、「樹木葬は『自然に返る、自然の中で安らかに眠る』という思いにも応えられる」とその魅力を話す。（奥平真也）

でいいと思っていても居る。「私たち2人でここに入つて、あとはほつといてもうれば。大きなお墓は管理が大変だし、なかなか帰れないと。大きなお墓は管理が大変だし、なかなか帰れないと。私たちの心に負担になる」。別の60代の夫婦は「よそに先祖代々の墓はあるので、ここは選択肢の一つ。大きな墓が一戸建てだとしたら、ここはアパートみたいな感じ。子どもがいるのでここが気楽でいいかも」と話す。

本多正学（29）による

「自然の中安らかに眠る」

本多さんは「墓で子に迷惑をかけたくない」という人が増えた。都市部では墓地の確保が難しいという問題もあり、ニーズは増えている」とした

上で、「樹木葬は『自然に返る、自然の中で安らかに眠る』という思いにも応えられる」とその魅力を話す。（奥平真也）